

## 東京都医師確保計画 骨子(項目案)

参考資料5

項目案
第1部 国が求める記載事項
第1章 医師確保計画とは
1 策定経緯
2 計画の構成(記載事項)
3 策定プロセス
4 東京都保健医療計画との整合と計画期間
第2章 東京の医療の現状
1 東京の特性
2 医師数の状況
3 医師偏在指標と医師少数区域と医師多数区域の設定
第3章 医師確保の方針
1 医師偏在指標に基づく医師確保
2 確保すべき目標医師数の設定
3 目標達成に向けた施策
第4章 産科・小児科における医師確保計画
第5章 計画の効果の測定・評価

項目案
第2部 都としての方向性
第1章 「東京の将来の医療～グランドデザイン～」に基づく医師確保の方向性
1 現状と課題
2 東京の医師の状況
3 4つの基本目標達成に向けた医師確保の方針
(1) 高度医療・先進的な医療提供体制の将来にわたる進展
① 臨床研修医制度の権限移譲による効果的な運用
② 新専門医制度の分析・検証
(2) 東京の特性を生かした切れ目のない医療連携システムの構築
① 小児医療・周産期医療・へき地医療・救急医療体制の確保
(3) 地域包括ケアシステムにおける治し、支える医療の充実
① 保健・医療・福祉の一体的、総合的な取組の強化
② かかりつけ医等の普及
(4) 安心して暮らせる東京を築く人材の確保・育成
① 医師の働き方改革の推進
② 東京都の特性に合った効果的な医師確保対策の検討